

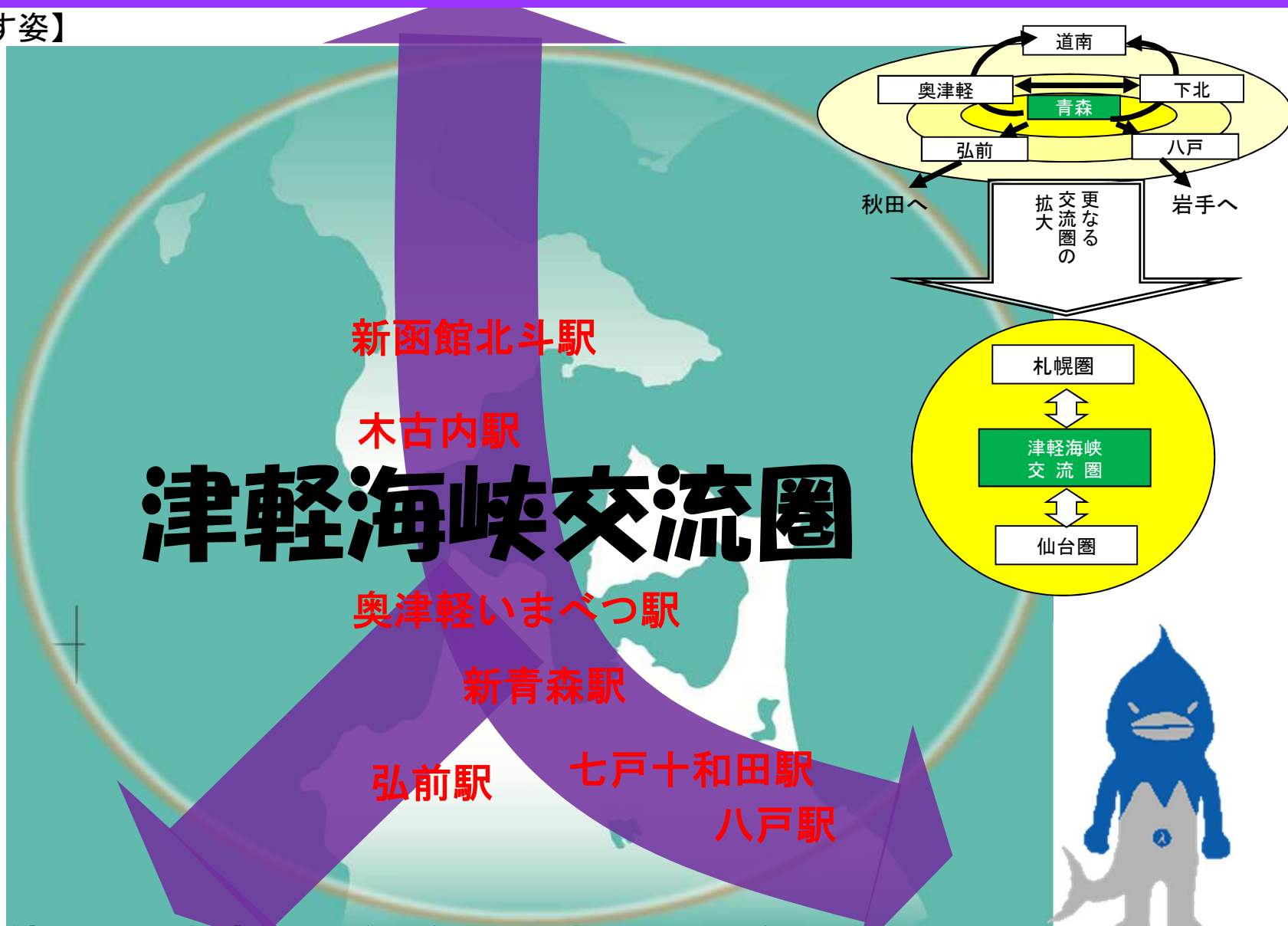
北海道新幹線開業に向けた取組について ～λ(ラムダ)プロジェクトの推進～

平成27年11月13日

青森県企画政策部交通政策課

1 津軽海峡交流圏の形成、λ(ラムダ)プロジェクト

【目指す姿】



新函館北斗駅
木古内駅
津軽海峡交流圏
奥津軽いまべつ駅
新青森駅
弘前駅 七戸十和田駅
八戸駅

津軽海峡交流圏形成に向けた、青森県の取組を「**λ(ラムダ)プロジェクト**」と呼んでいる。

λ(ラムダ)プロジェクトシンボルキャラクター『マグユロウ』

1 津軽海峡交流圏の形成、λ(ラムダ)プロジェクト

津軽海峡交流圏の形成

【可能性】

■北海道新幹線開業は、観光、経済、医療、教育、文化など様々な分野に開業効果が波及する可能性を持つ北海道と青森県に共通する**ビッグチャンス**

■青森県と道南地域は、地理的・歴史的・文化的に深い**つながり**のある地域



【取組の方向性】

青森県と道南地域が一体となった「津軽海峡交流圏」を形成し、

- ①圏域内の交流の活発化、
- ②圏域外からの交流人口の拡大と滞留時間の質的・量的拡大を図っていく。

○経済面における青森県と道南地域の連携による具体的な取組の一例(食産業)



青森市の老舗和菓子店と青森商業高校との共同開発による、北海道産プロセスチーズと青森産カシスを使ったジャムを合わせた大福



函館市老舗レストランによる青森県産りんごと北海道七飯町産りんごを使ったロールケーキ

1 津軽海峡交流圏の形成、λ(ラムダ)プロジェクト

平成27年度λ(ラムダ)プロジェクト事業

36事業 約8億4,000万円(平成27年度当初予算額)

滞留時間の拡大

- 奥津軽いまべつ駅二次交通等整備促進事業(企画政策部)
- 青函連携「食と観光」タイアップキャンペーン事業(農林水産部)
- 青森県・函館デスティネーションキャンペーン推進事業(観光国際戦略局)
- 東南アジア誘客促進事業(観光国際戦略局)
- 北海道新幹線「奥津軽駅」開業に向けた戦略展開事業(東青地域県民局)
- 北海道新幹線開業に向けた津軽半島北部エリア観光推進事業(西北地域県民局) など

一体感の醸成

- 青森の食のコミュニティ展開事業(農林水産部)
- 西北地域「おもてなし力」パワーアップ事業(西北地域県民局) など

北海道との連携

- 道南の生徒への青森の魅力発信事業(総務部)
- 青函圏サイクル・ツーリズム推進事業(観光国際戦略局) など

交流圏の情報発信

- 北海道新幹線開業カウントダウン事業(企画政策部)

ラムダ作戦会議から提案されたアイデア等を踏まえ、具体化

2 奥津軽いまべつ駅開業

奥津軽いまべつ駅



2 奥津軽いまべつ駅開業

奥津軽いまべつ駅の周辺施設



<提供> 鉄道・運輸機構

- ①屋内駐車場(48台)
- ②屋外駐車場(34台)
- ③駅前広場
- ④道の駅アスクール



屋内駐車場・屋外駐車場



道の駅アスクール